

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ベイサイドわかまつ作成日: 平成 30 年 5 月 26 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	運営推進会議を通じて地域の行事や活動に参加しているが、ホームの行事にも地域の方が参加したり、ボランティアで利用者に関わりを持つなどして、ホームに気軽に立ち寄ってもらえる環境を整えていく。	小学生や中学生の体験学習の受け入れや、幼稚園と定期的な交流に向けての取り組み、地域の高齢者や認知症の方の介護相談を行う等、地域から頼られるグループホームを目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	今年度に4名の職員が入職し充実してきたので、職員一人ひとりの特技や能力を活かして、介護技術の向上と職員のやる気を引き出していく。	職員の経験年数や習熟度に合わせて外部の研修会に交代で派遣し、スキルアップを図る事で、職員の意欲に繋げ、同時に処遇改善に取り組み、職員の定着に取り組んでいく。	12ヶ月
3	37	災害対策	年2回、法人全体の避難訓練を行っているが、グループホームだけで夜間想定訓練を行い、夜勤者が何度も訓練を重ね、短時間で9名の利用者を一時避難場所に誘導出来る体制を構築していく。	避難誘導目標タイムを設定し、クリアするまで夜勤者に頑張ってもらい、自信を持って夜勤が出来る体制を築いていく。また、非常災害時に利用者が食べられる非常食や飲料水の備蓄を用意していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。